

三河港神野 地区で安パト

東海地区コン
クリ圧送組合

東海地区コンクリート
圧送有限責任事業組合
(長谷川員典理事長)は
14日、国土交通省三河港
湾事務所が進めている
「三河港神野地区岸壁
(マイナス12メートル)上部工
事」のコンクリート打設
作業現場を対象に、安全
・技術パトロールを実施
した。写真。



パトロールには、同組
合安全技術委員会の住井
次郎委員長ら4人が参
加。現場では、打設する
ポンプ車のアウトリガ設
置状況、先端ホースなど

の落下防止処置が実施さ
れていることを確認し
た。また、資格証明書、
技術講習修了書、車両の
点検チェック票などをま
とめた安全バックを点検
した。

現場は神野建設(愛知
県豊橋市)が受注し、コ
ンクリート打設を組合員
の豊橋圧送(豊橋市)が
担当している。

同組合は月1回のペー
スで安全・技術パトロー
ルを行っている。